

医療安全推進週間実施状況

令和2年 11 月 22 日(日)～令和2年 11 月 28 日(土)開催

- 厚生労働省が主催する「医療安全推進週間」に、今年度もすべての労災病院が医療安全に関する取り組みを実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防策に配慮しての開催となったため、例年より規模を縮小することとなりましたが、多くの主体的な取り組みがなされましたので、ここに報告します。

■ 主な取組

- 医療安全コーナー、医療相談コーナーの設置：32 病院が実施しました。

◇医療安全に関するポスター・パネル掲示

- ・ 院内の医療安全活動、取組、改善に関する掲示
- ・ 「医療安全推進週間」の取組風景の写真の掲示
- ・ その他内容

新型コロナウイルス感染症予防策について、アドバンスド・ケア・プランニング、転倒予防対策、ロコモティブシンドローム、家の中に潜む子供の危険、患者を守るための共同行動（厚生労働省）についてのポスターや患者家族向けのポスター掲示

◇医療安全に関する標語・川柳

- ・ 医療安全に関する標語を募集し、最優秀・優秀標語を各部署に掲示
- ・ 転倒転落に関する川柳の掲示等

◇医療安全に関する DVD の上映

- ・ 新型コロナウイルス感染症への対策、心肺停止時の救命・AED の使用法、コグニサイズ（認知症予防運動）のすすめ等を上映

◇医療相談コーナーの内容

看護相談、薬剤師によるお薬相談、スキンケアについて（皮膚排泄ケア認定看護師）外来看護師によるレクチャー（健康長寿のための栄養、きびきび健康体操、放射線検査について）、誤嚥予防、オーラルフレイル、手洗いチェック等

- 職員研修・シンポジウム・講習会等：26 病院で実施し、約 3,456 名の職員が参加しました。(WEB の使用等、密を避けての開催) 内容は次の通りです。

- ・ 医療安全活動報告会 (発表と GOOD プラクティス賞の表彰等)
- ・ 院内事例発表会
- ・ 今、改めて考える医療安全
- ・ 新型コロナウイルス感染症について
- ・ 医薬品安全管理研修 (医薬品である覚醒剤原料の取り扱い、血管外漏出)
- ・ 医療機器研修 (シリンジポンプの取り扱い)
- ・ 診療用放射線の安全研修 (安全利用と管理)
- ・ 医療ガスに係る安全管理
- ・ ヒューマンエラー、心理的安全性、チーム STEPPS、医療安全文化調査、KYT 研修会等
- ・ 救急蘇生法基礎講習
- ・ その他
日常臨床に潜む静脈血栓塞栓症の診断と治療、転倒転落対策 (教科書にはなかった転倒を予防する介助のポイント)、せん妄について、褥瘡対策、もしも死にたいと言われたら、病院で働く職員に向けた臨床倫理プライベートと守秘義務の倫理、災害の備えと対応
- ・ 住民向け講座「病気に負けない体づくり」

- 医療安全パトロールの実施：26 病院において多職種で院内医療安全パトロールを実施しました。

- ・ 医療安全チェックリストに沿ったチェック
- ・ 5S、整理整頓、病室環境ラウンド、手指消毒のタイミング
- ・ 患者誤認対策・患者確認方法 (病棟、内視鏡室、手術室、カテ室)
- ・ 緊急時の対応への備え (緊急コール方法、生体監視モニターのアラーム基準設定、アラーム覚知から初動までの時間調査、ベッドサイドモニターや PHS 時刻合わせ等)
- ・ 薬剤投与時、検査時の指差し呼称の実施状況の行動観察